

❖ 講義

日程	研修時間	講義時間	内容		会場	
1日目 11月20日(木)	9:15 ～ 9:45	0.5	オリエンテーション		新潟県健康づくり スポーツ医科学セ ンター中研修室	
	9:45 ～ 12:25 (講義 2.5 時間) (小休止10分含む)	0.5	人間と社会	1. 介護職員と医療的ケア		
		1		2. 介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係る制度		
		1		1. 保健医療に関する制度		
	60分		昼休憩			
	13:25 ～ 16:45 (講義 3 時間) (小休止20分含む)	0.5	保健医療制度とチーム医療	2. 医療的行為に関係する法律		
		0.5		3. チーム医療と介護職員との連携		
2		1. 喀痰吸引や経管栄養の安全な実施				
2日目 11月27日(木)	9:30 ～ 12:10 (講義 2.5 時間) (小休止10分含む)	2	安全な療養生活	2. 救急蘇生法	新潟県健康づくり スポーツ医科学セ ンター中研修室	
	0.5	清潔保持と感染予防		1. 感染予防		
	60分	昼休憩				
	13:10 ～ 16:30 (講義 3 時間) (小休止20分含む)	0.5	清潔保持と感染予防	2. 職員の感染予防		
		0.5		3. 療養環境の清潔、消毒法		
		1		4. 滅菌と消毒		
3日目 12月4日(木)	9:30 ～ 11:40 (講義 2 時間) (小休止10分含む)	1.5	健康状態の把握	1. 身体・精神の健康	新潟県健康づくり スポーツ医科学セ ンター中研修室	
				2. 健康状態を知る項目(バイタルサインなど)		
				3. 急変状態について		
	60分	昼休憩				
	12:40 ～ 16:30 (講義 3.5 時間) (小休止20分含む)	1.5	高齢者および障害児・者の 喀痰吸引概論	1. 呼吸のしくみとはたらき		
				2. いつもと違う呼吸状態		
3. 喀痰吸引とは						
4日目 12月5日(金)	9:30 ～ 11:40 (講義 2 時間) (小休止10分含む)	2	喀痰吸引概論	4. 人工呼吸器と吸引	新潟県健康づくり スポーツ医科学セ ンター中研修室	
	60分	昼休憩				
	12:40 ～ 16:30 (講義 3.5 時間) (小休止20分含む)	1	高齢者および障害児・者の 喀痰吸引概論	5. 子どもの吸引について		
				6. 吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意		
				7. 呼吸器系の感染と予防(吸引に関連して)		
	5日目 12月11日(木)	9:30 ～ 11:40 (講義 2 時間) (小休止10分含む)	2	高齢者および障害児・者の 喀痰吸引概論		8. 喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認
9. 急変・事故発生時の対応と事前対策						
60分					昼休憩	
12:40 ～ 17:00 (講義 4 時間) (小休止20分含む)		1.5	高齢者および障害児・者の 経管栄養概論	1. 消化器系のしくみとはたらき		
				2. 消化・吸収とよくある消化器の症状		
				3. 経管栄養とは		
6日目 12月12日(金)	9:30 ～ 11:40 (講義 2 時間) (小休止10分含む)	1	高齢者および障害児・者の 経管栄養概論	4. 経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	木山第3ビル 6階	
				4. 注入する内容に関する知識		
				5. 経管栄養実施上の留意点		
	60分	昼休憩				
	12:40 ～ 17:00 (講義 4 時間) (小休止20分含む)	1	高齢者および障害児・者の 経管栄養概論	6. 子どもの経管栄養について		
				7. 経管栄養に関係する感染と予防		
9. 経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認						
7日目 12月18日(木)	9:30 ～ 12:10 (講義 2.5 時間) (小休止10分含む)	1	高齢者および障害児・者の 喀痰吸引実施手順解説	10. 急変・事故発生時の対応と事前対策	木山第3ビル 6階	
				1. 喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持		
				2. 吸引の技術と留意点		
	60分	昼休憩				
	13:10 ～ 17:00 (講義 3.5 時間) (小休止20分含む)	3.5	高齢者および障害児・者の 喀痰吸引実施手順解説	2. 吸引の技術と留意点		
				3. 喀痰吸引にともなうケア		
4. 報告および記録						
8日目 12月19日(金)	9:30 ～ 11:40 (講義 2 時間) (小休止10分含む)	1	高齢者および障害児・者の 経管栄養実施手順解説	1. 経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	木山第3ビル 6階	
				2. 経管栄養の技術と留意点		
				60分		昼休憩
	12:40 ～ 16:00 (講義 3 時間) (小休止20分含む)	2	高齢者および障害児・者の 経管栄養実施手順解説	2. 経管栄養の技術と留意点		
				3. 経管栄養に必要なケア		
				4. 報告および記録		
9日目 12月22日(月)	9:30 ～ 11:40 (講義 2 時間) (小休止10分含む)	2	高齢者および障害児・者の 経管栄養実施手順解説	2. 経管栄養の技術と留意点	木山第3ビル 6階	
				3. 経管栄養に必要なケア		
				4. 報告および記録		
	60分	昼休憩				
	12:40 ～ 16:00 (講義 3 時間) (小休止20分含む)	1	高齢者および障害児・者の 経管栄養実施手順解説	2. 経管栄養の技術と留意点		
				3. 経管栄養に必要なケア		
4. 報告および記録						
10日目 12月23日(火)	9:30～11:00	0.16	オリエンテーション	筆記テストに関するオリエンテーション(10分)	木山第3ビル 6階	
		1	筆記テスト	筆記テスト		
		0.34	オリエンテーション	補講/実地研修に関するオリエンテーション(20分)		
	11:10～12:10	1	救急蘇生法	救急蘇生法演習(1人につき1回以上実施)		
補講及び追試験		1.5	補講	対象者:筆記テストで不合格となった者		
		1	追試験			

※実務者研修の医療的ケアを全て通信で修了した方は、上記日程の7日目、8日目、9日目(着色日)及び半固形型栄養剤の演習日(1/15または1/16のいずれか)を受講する必要があります。

❖ 演習

日程	研修時間	時間		会場
いずれか1日	1/8(木)	7時間 このうち1名につき1日	たん吸引(口腔内・鼻腔内、気管カニューレ内部)、 経管栄養(胃ろう又は腸ろう《滴下及び半固形型》、経鼻経管栄養)「5 回」以上実施。 模擬演習及び記録時間を含む。	木山第3ビル 6階
9:30～17:30	1/9(金)			
半固形型栄養剤 のみ演習日	1/15(木)	7時間 このうち1名につき1日	胃ろうの半固形型栄養剤による演習「5回」以上実施	木山第3ビル 6階
9:30～17:30	1/16(金)			

❖ 実地研修

原則として、受講者自らが所属する施設等で実施する。